

令和2年2月28日

保護者各位

東京学芸大学附属高等学校
校長 大野 弘

新型コロナウイルスの感染予防対策としての休校措置

向春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申しあげます。平素より本校の教育にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

すでに報道のとおり、新型コロナウイルスの感染防止対策として、3月2日（月）より全国のすべての小学校、中学校、高等学校等に対して、春休みに入るまで臨時休校するように日本政府から要請がありました。それに伴い、本校も3月2日から25日までを臨時休校とします。また、春休み中を含めまして、生徒の皆さんは不要の外出を避け、体温チェックなどの健康管理に努め、感染予防の対策を取るようお願いいたします。

記

1. 臨時休校期間：3月2日（月）から3月25日（水）まで
2. 春季休業期間：3月26日（木）から4月5日（日）まで
（部活動等は、練習や試合や合宿なども中止する。）
3. 新学期の始業は4月6日（月）を予定していますが、状況により始業が遅れる場合は、ラインネットとホームページで連絡を予定しています。
4. 授業等に関する生徒への連絡はg-mail（本校のGoogleアカウントでログインすること）で行いますので、毎日1回はg-mailを見るようにしてください。

※引き続き以下の感染対策をよろしくお願いします。

1. 基本的な感染症対策の徹底
手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底する。
2. 日常の健康管理や発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応
免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がける。

なお、以下の症状がある場合は、専門機関にご相談頂くとともに担任にもお知らせ下さい。

- ・ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合
- ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合
- ・ 医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合

以上